

## 南部東道路



南部東通路は、南城市知念・佐敷・玉城・大里から南風原町を經由して、那覇空港自動車道に連絡する地域高規格道路であり、定時・定速を確保し、那覇市までの30分圏の確立を図り、地域住民に都市的サービスを提供するとともに、行動圏の拡大を図り、南部圏域の振興を支援する道路です。

### 計 画 概 要

計画区間：南風原町～南城市  
 計画路線指定：平成6年12月  
 調査区間指定：平成9年9月  
 整備区間指定：平成18年3月  
 整備区間延長：約8km  
 整備区間：南風原町字山川～南城市玉城字垣花  
 道路規格：第3種第2級(設計速度60km/h)

道路の整備



大里 東 IC 付近の整備イメージ



大城ダム付近の整備イメージ

## 南部東道路の整備効果

### 観光振興

南部東道路の整備によって・・・

観光地間のアクセス向上が期待できます。例えば、斎場御嶽から首里城までピーク時まで約20分の短縮が見込まれます。



### 医療支援

南部東道路の整備によって・・・

医療施設までの迅速な搬送が期待できます。南城市知念支所から県立南部医療センター・こども医療センターまでピーク時で約18分の短縮が見込まれます。



### 産業振興

南部東道路の整備によって・・・

混雑緩和に伴う那覇空港までの物流の効率化が期待できます。これを渋滞損失額に換算すると、その削減量は、年間約32億円になります。また、空港までの30分圏域の人口は、約2.3万人増加します。



### 沿道環境

南部東道路の整備によって・・・

現道の沿道環境の改善が期待できます。例えば車の排出ガスであるCO<sub>2</sub>、NO<sub>x</sub>、SPMが年間あたりそれぞれ約4900t、20t、2tの削減が見込まれます。

